

第41回 全国豊かな海づくり大会兵庫大会

み けつ くに ～御食国ひょうご～

11月12日(土) ▶ 11月13日(日) 開催

明石市議会では、昨年6月に明石市議会豊かな海づくり大会推進委員会を設置し、本市をメイン会場として行われる全国豊かな海づくり大会兵庫大会に向けて、大会への市民理解と参加の輪を広げ、市全体で大会を盛り上げる機運を醸成するための取り組みを進めるほか、大会開催を契機として、豊かな海を次世代につなぐための持続的な取り組みができないか、漁業関係者などと意見交換を行ってきました。

推進委員会の取り組み

昨年度は、委員会を8回開会し、県の担当課や明石市漁業組合連合会、県立水産技術センターと意見交換を行い、課題を共有するとともに、小学生による産卵用タコつぼへの絵付け体験に協力するなどの取り組みを行いました。昨年11月10日には、豊かな海づくりに向けた提言書をまとめ、市長へ提出しています。

今年2月4日には、令和4年度の予算編成にあたり、市長に対して大会の市民認知度を高め、機運を醸成するための予算を拡充するよう要望しました。



兵庫県豊かな海づくり室との意見交換



タコつぼの絵付け



市長へ提言書を提出



提言書の詳細はこちら

今年度は、8月5日に海の貧栄養化によるノリの色落ちなどについて明石市漁業組合連合会と意見交換し、9月9日にはノリ養殖漁場へ栄養塩供給のために施肥投入などを行っている佐賀県有明海漁業協同組合へオンラインでの視察を行いました。

また、9月議会では、明石市漁業組合連合会からの「豊かな明石の海を目指して明石市二見浄化センターから排水される栄養塩分布の最適化に関する請願」を全会一致で採択しています。



佐賀県有明海漁業協同組合とオンラインで意見交換

大会の概要

式典行事

- ◆11月13日(日) 午前
- ◆市民会館

次代を担う高校生がナビゲートし、漁業後継者と手を携え「豊かな^{あお}碧い海の未来」を誓います。

○招待者のみの参加となります。

関連行事

- ◆11月12日(土)、13日(日)
- ◆明石公園西芝生広場ほか

「豊かな海づくりフェスタ2022」の開催に加え、式典行事などの映像を中継します。

海上歓迎・放流行事

- ◆11月13日(日) 午後
- ◆明石港ベランダ護岸

約100隻規模の漁船団パレードを実施し、豊かな海の創出を目指す漁業者の意気込みを全国にアピールするとともに、マダイ、ヒラメの稚魚放流を行います。

○招待者のみの参加となります。



昨年のプレイベントの様子
海上歓迎(上)、放流行事(下)



大会テーマ
「広げよう

あお
碧く豊かな
海づくり」